

2018年7月7日 (土)

BIO Mimetics

バイオミメティクス市民セミナー・対話篇

第79回 北海道とバイオミメティクスを考える その3 寒冷地とバイオミメティクス



北極海の海氷（流氷）が減少していることはメディアで頻繁に報じられています。

この海氷の減少は、気象、海洋、海洋生態系などの自然環境に影響を与えますが、その範囲は北極域だけではなく、中緯度域にも及んでいます。

また、その影響は社会や経済にも及びます。オホーツク海においても北極海と同様に海氷の減少が見られています。

本セミナーではこれらの海域での海氷減少の実態とその様々な影響についてお話しします。



北海道と流氷： 流氷の減少とその影響

深町 康

北海道大学
低温科学研究所・北極域研究センター

主催：北海道大学総合博物館
共催：高分子学会北海道支部
北海道大学 電子科学研究所
特定非営利活動法人バイオミメティクス推進協議会
協賛：千歳科学技術大学バイオミメティクス研究センター
北海道大学総合博物館
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
問合せ先：TEL.011-706-2658 FAX.011-706-4029
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

会場：北海道大学総合博物館/1階 「知の交流」
札幌市北区北10条西8丁目

時間：午後1時30分から午後3時30分